スライダーエリア要素をgetElementByIdメソッドで取得

スライド用画像をgetElementByTagName(‘img’)でスライダーエリア要素の中から取得、配列として格納する。

取得した画像をまず横一列にならべる(position:0から横へずらしてずらっと。for文つかう。)

並べた画像をスライドさせる関数をつくる。

①関数が実行されると、横一列にならべてあった全画像のpositionを画像サイズ分だけ左方向にずらす。（逆向きはひっくり返せばいいだけなのでとりあえず右→左の向きをかんがえる）

②はじっこの処理が必要となる。一番左の画像はスライダーエリアから出て行ったら消し、代わりに画像列の一番右へ出現させるようにする。①の処理の特殊例としてifで条件分けする。